

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-056079

(43)Date of publication of application : 20.02.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

(21)Application number : 2000-242314

(71)Applicant : KONICA CORP

(22)Date of filing : 10.08.2000

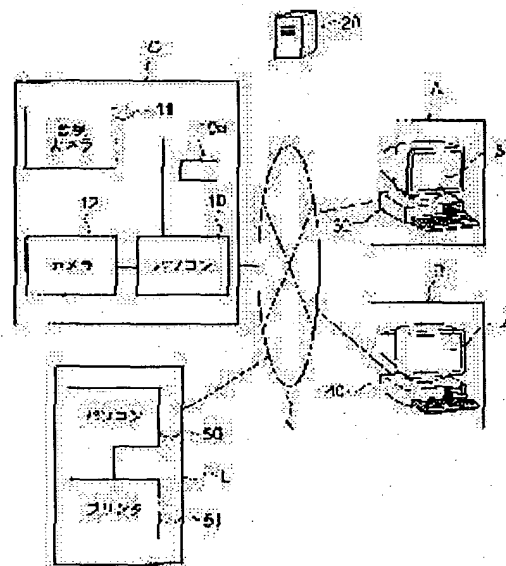
(72)Inventor : HONDA JUNKO  
IWAGAKI MASARU

## (54) IMAGE SERVICE SYSTEM

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an image service system by which the image of a baby or the like can speedily be obtained in any place and which has large effect of information diffusion.

**SOLUTION:** The image service system is provided with a monitoring camera 11 which image-picks up the image of the baby B in a maternity hospital C and converting it into image data, a server 20 which is connected from the monitoring camera 11 through a personal computer 10 and the Internet N and stores converted image data in a prescribed storage area in accordance with identification information peculiar to the baby B who is image-picked up and a personal computer 30 which is connected to the server 20 through the Internet. When identification information is inputted to the server 20 from the personal computer 30, the server 20 supplies image data corresponding to inputted identification information. Thus, the father can obtain the image of his baby through the personal computer 30 at any place by giving identification information from the mother, for example.



(19)日本国特許庁(JP)

## (12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開 2002-56079

(P 2002-56079A)

(43)公開日 平成14年2月20日(2002.2.20)

(51)Int. Cl.<sup>7</sup>

G 0 6 F 17/60

識別記号

1 2 4

1 2 6

5 0 4

F I

G 0 6 F 17/60

1 2 4

1 2 6 Q

5 0 4

テームコード(参考)

5B049

審査請求 未請求 請求項の数 2 2

O L

(全 9 頁)

(21)出願番号

特願2000-242314(P2000-242314)

(22)出願日

平成12年8月10日(2000.8.10)

(71)出願人 000001270

コニカ株式会社

東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

(72)発明者 本田 淳子

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

(72)発明者 岩垣 賢

東京都日野市さくら町1番地 コニカ株式会社内

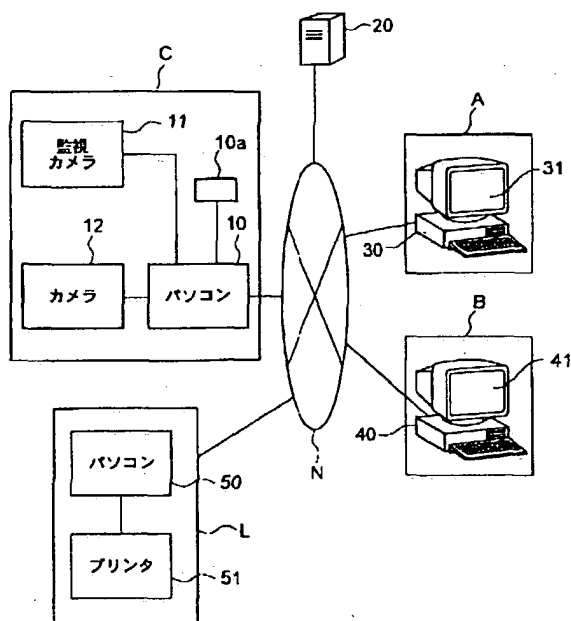
Fターム(参考) 5B049 BB41 CC00 EE07 FF03 GG00

(54)【発明の名称】 画像サービスシステム

(57)【要約】

【課題】 いずれの場所においても、乳児などの画像を迅速に得ることができ、また情報拡布の効果が大きい画像サービスシステムを提供する。

【解決手段】 産院Cにおいて乳児Bの画像を撮像し、画像データに変換する監視カメラ11と、監視カメラ11からパソコン10を介してインターネットNを介して接続され、撮像された乳児Bに固有な識別情報と対応づけて、変換された画像データを所定の記憶領域に記憶するサーバー20と、サーバー20にインターネットNを介して接続されたパソコン30と、を有し、パソコン30より、識別情報がサーバー20に入力されたときは、サーバー20は、入力された識別情報に対応する画像データをパソコン30に提供するので、例えば乳児の父親などが、母親から識別情報を知られることで、どこにいてもパソコン30を介して我が子の画像を取得することができる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 産院において人物の画像を撮像し、画像データに変換する撮像装置と、前記撮像装置にネットワークを介して接続され、撮像された人物に固有な識別情報と対応づけて、変換された画像データを所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーにネットワークを介して接続された端末と、を有し、前記端末より、前記識別情報が前記サーバーに入力されたときは、前記サーバーは、入力された前記識別情報に対応する画像データを前記端末に提供することを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項2】 前記端末は表示装置を有し、前記サーバーより画像データが提供されたときは、前記表示装置は、提供された画像データに基づき画像を表示することを特徴とする請求項1に記載の画像サービスシステム。

【請求項3】 前記サーバーは、前記識別情報に対応づけて、撮像された人物に固有な付加的情報を記憶しており、前記サーバーが前記画像データと共に前記付加的情報を前記端末に提供したときは、前記表示装置は画像と共に前記付加的情報を表示することを特徴とする請求項2に記載の画像サービスシステム。

【請求項4】 前記サーバーにネットワークを介して接続された画像形成装置を有し、前記端末より、前記識別情報と画像形成注文情報とが前記サーバーに入力されたときは、前記サーバーは、入力された前記識別情報に対応する画像データを前記画像形成装置に提供し、前記画像形成装置は、提供された画像データに基づき画像を形成することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項5】 前記サーバーは、前記端末に対して画像形成注文情報のフォーマットを提供し、前記端末において前記フォーマットに所定事項を入力することで、前記画像注文情報が生成されることを特徴とする請求項4に記載の画像サービスシステム。

【請求項6】 前記識別情報は、対応する人物に固有な記号、符号、図形を前記撮像装置が読み取ることで生成されることを特徴とする請求項1乃至5のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項7】 前記サーバーに記憶された画像データは、前記識別情報に基づいて検索できることを特徴とする請求項1乃至6のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項8】 前記画像データは、同じ画像に関し、データ量の小さい画像データと、データ量の大きな画像データとを含み、データ量の小さい画像データが前記端末に提供されたとき、前記データ量の小さい画像データを指定することで、対応するデータ量の大きい画像データが前記端末に提供されることを特徴とする請求項2乃至7のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項9】 前記指定は、前記データ量の小さい画像データに基づき前記表示手段に表示された画像をクリックすることで行えることを特徴とする請求項8に記載の画像サービスシステム。

【請求項10】 前記表示手段は、1画面中に、前記データ量の小さい画像データに基づいて複数の画像を表示することを特徴とする請求項8又は9に記載の画像サービスシステム。

【請求項11】 前記端末は、前記画像データが記憶されている前記サーバーの記憶領域に関するネットワーク上のアドレスの入力に応じて、前記記憶領域にアクセスし、前記記憶領域に記憶された画像データを取得することを特徴とする請求項1乃至10のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項12】 前記人物は、乳児、母親、父親、親族、医者、看護婦、付添婦を含むことを特徴とする請求項1乃至11のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項13】 前記画像は、超音波画像、静止画像、動画画像を含むことを特徴とする請求項1乃至12のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項14】 前記撮像装置は、人物の音声を音データとして取得する音声取得手段を含み、前記サーバーは、画像データに対応づけて前記音声取得手段によって取得された音データを記憶することを特徴とする請求項1乃至13のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項15】 前記端末は、前記サーバーから提供される音データに基づき音声を再生する再生手段を有することを特徴とする請求項1乃至14のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項16】 前記端末から、メールアドレスと前記識別番号とが入力されたとき、前記サーバーは、前記識別番号に対応する画像データを前記メールアドレスに対して配信することを特徴とする請求項1乃至15のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項17】 1つ以上の産院から複数の乳児の画像を所定のタイミングで撮像し、対応する画像データに変換すると共に、撮像された前記乳児に関する情報を入力する入力装置と、

前記入力装置にネットワークを介して接続され、前記画像データと、前記乳児に関する情報とを対応づけて、所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーとネットワークで接続された1つ以上の端末と、を有し、

前記端末が前記記憶領域にアクセスしたときに、前記サーバーは、前記画像データのみを、一般情報を添付して提供することを特徴とする画像サービスシステム。

【請求項18】 前記一般情報は、乳児用品に関する広告宣伝情報を含むことを特徴とする請求項17に記載の画像サービスシステム。

【請求項19】 前記一般情報は、乳児に関する国もしくは地方公共団体、企業、グループ、個人に関する情報を含むことを特徴とする請求項17又は18に記載の画像サービスシステム。

【請求項20】 前記乳児に関する情報は、撮像された前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、全ての端末に対して、入力された前記識別情報に対応する乳児の画像データの提供を禁止することを特徴とする請求項17乃至19のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項21】 前記乳児に関する情報は、撮像された前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、入力された前記端末に対して、入力された前記識別情報に対応する乳児に関する情報を提供することを特徴とする請求項17乃至19のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【請求項22】 前記乳児に関する情報は、撮像された前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、入力された前記端末に対して、前記画像データの内、入力された前記識別情報に対応する乳児の画像データのみを提供することを特徴とする請求項17乃至19、21のいずれかに記載の画像サービスシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、画像データや画像を迅速に提供する画像サービスシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】例えば産院で新生児が誕生したような場合、父親がその産院から近い場所にいれば、産院に向くことで、すぐに我が子の顔や姿を見ることができる。しかしながら、遠隔地に赴いていたり、仕事が忙しいなどの理由により、我が子が誕生したのに、父親が産院に向けない場合もある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】かかる場合、例えば母親もしくは家族が産院から父親に電話をかけ、新生児の産声を聞かせることはできるが、通常父親は、我が子の顔や姿、或いは母親を一目見たいと思うものである。その場合、カメラやビデオで新生児及び母親を撮影して、父親宛に写真やビデオテープを送付することが行われる。しかし、それらが父親の手元に届き、父親が我が子や母親の姿を見ることができるのは、早くても次の日、遅い場合には1週間以上経過後のこともあり得る。特に、郵便事情の悪い国に赴いた者や、遠洋漁業にでている者などは、写真やビデオテープを迅速に受け取ることは困難である。

【0004】一方、乳児用品を扱う企業・グループなど

においては、かかる乳児用品を、より多くの人に知らしめたいという要求がある。ところが、テレビやラジオなどの一般的情報媒体は、未婚者を含む不特定の人を対象にしたものであるため、乳児に関心がない人も多数視聴しており、かかる一般的情報媒体を通じての宣伝広告の効果は、比較的低いものとなることが多い。

【0005】かかる従来技術の問題に鑑み、本発明は、いずれの場所にいても、乳児などの画像を迅速に得ることができ、また情報拡布の効果が大きい画像サービスシステムを提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】第1の本発明の画像サービスシステムは、産院において人物の画像を撮像し、画像データに変換する撮像装置と、前記撮像装置にネットワークを介して接続され、撮像された人物に固有な識別情報と対応づけて、変換された画像データを所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーにネットワークを介して接続された端末と、を有し、前記端末より、前記識別情報が前記サーバーに入力されたときは、前記サーバーは、入力された前記識別情報に対応する画像データを前記端末に提供することを特徴とする。

【0007】第2の本発明の画像サービスシステムは、1つ以上の産院から複数の乳児の画像を所定のタイミングで撮像し、対応する画像データに変換すると共に、撮像された前記乳児に関する情報を入力する入力装置と、前記入力装置にネットワークを介して接続され、前記画像データと、前記乳児に関する情報とを対応づけて、所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーとネットワークで接続された1つ以上の端末と、を有し、前記端末が前記記憶領域にアクセスしたときに、前記サーバーは、前記画像データのみを、一般情報を添付して提供することを特徴とする。

【0008】

【作用】第1の本発明の画像サービスシステムは、産院において人物の画像を撮像し、画像データに変換する撮像装置と、前記撮像装置にネットワークを介して接続され、撮像された人物に固有な識別情報と対応づけて、変換された画像データを所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーにネットワークを介して接続された端末と、を有し、前記端末より、前記識別情報が前記サーバーに入力されたときは、前記サーバーは、入力された前記識別情報に対応する画像データを前記端末に提供するので、例えば乳児の父親などが、母親から識別情報を知られることで、どこにいても端末を介して我が子の画像を取得することができる。又、前記識別情報が入力されない限り、画像データは提供されないため、プライバシーの保護を図ることができる。

【0009】ここでいう「ネットワーク」とは、コンピュータ・システム、端末、データ通信設備を相互に接続したものをいう。接続は専用回線、公衆回線のような有

線で接続されていても良いし、通信衛星などを通じて無線で接続されていても良い。これらの複合形態で接続されていても良い。いわゆるインターネットなどもネットワークに含まれる。又、「画像データを提供する」とは、画像データを例えばサーバーが送信することや、端末がダウンロードすることなどを含む。

【0010】更に、前記端末が表示装置を有し、前記サーバーより画像データが提供されたときは、前記表示装置は、提供された画像データに基づき画像を表示することができれば、その場で画像を視認できるので好ましい。尚、前記端末に画像データを記録媒体に書き込む装置を接続することができる。画像データを記録媒体に書き込む装置とは、画像データを磁気記録媒体（フロッピー（登録商標）ディスク、ZIP、DAT、光熱記録媒体（CD-R、CD-ROM）、光磁気記録媒体（MO、DVD）、半導体媒体（PCMCIA カードなどの記録メディアまたはハードディスク等の大容量記憶装置など）に書き込む機能を有する装置のことをさす。通常、画像データ書き込むために、前記記録メディアを書き込む為の専用機器が前記端末に内蔵または外付けで接続されていることが好ましい。

【0011】又、前記サーバーが、前記識別情報に対応づけて、撮像された人物に固有な付加的情報を記憶しており、前記サーバーが前記画像データと共に前記付加的情報を前記端末に提供したときは、前記表示装置は画像と共に前記付加的情報を表示すると便利である。ここで、付加的情報には、乳児の誕生日時、身長、体重、名前などを含むと良いが、これらに限られない。

【0012】更に、前記サーバーにネットワークを介して接続された画像形成装置を有し、前記端末より、前記識別情報と画像形成注文情報とが前記サーバーに入力されたときは、前記サーバーは、入力された前記識別情報に対応する画像データを前記画像形成装置に提供し、前記画像形成装置は、提供された画像データに基づき画像を形成すれば、例えば乳児の画像を永久画像として保存できるので好ましい。

【0013】更に、ここでいう「画像形成装置」とは、画像データに基づき画像をプリント物やハードコピーなどにプリントする機能を有する装置をさす。画像形成装置としては、銀塩写真感光材料を用いたデジタルプリンター、インクジェット方式のプリンター、昇華型プリンター、熱転写型プリンター、レーザープリンター、デジタルコピーなどがあるが、特に高品質な画像が得られることから銀塩写真感光材料を用いたプリンターやインクジェットプリンターなどが好ましい。これらの装置は複数台接続されていても良いし、いずれか1つでも構わない。

【0014】又、前記サーバーが、前記端末に対して画像形成注文情報のフォーマットを提供し、前記端末において前記フォーマットに所定事項を入力することで、前

記画像注文情報が生成されると、画像形成注文のためにわざわざラボ等に向く必要はなく便利である。

【0015】更に、前記識別情報が、対応する人物に固有な記号、符号、図形を前記撮像装置が読み取ることによって生成されると、例えば産院名、乳児（或いは母親）の名前、生年月日などを記載した看板を、前記撮像装置が撮像することで、文字認識を行い、テキストデータなどの態様で画像データと対応づけて記憶すれば、入力の手間がかからず便利である。

10 【0016】又、前記サーバーに記憶された画像データが、前記識別情報に基づいて検索できると良い。前記の例では、産院名と乳児の名前と生年月日から、多数の画像データから直ちに特定の画像データを検索することができる。

【0017】更に、前記画像データが、同じ画像に関し、データ量の小さい画像データ（例えばサムネイル画像データ）と、データ量の大きな画像データ（例えばフルサイズ画像データ）とを含み、データ量の小さい画像データが前記端末に提供されたとき、前記データ量の小さい画像データを指定することで、対応するデータ量の大きな画像データが前記端末に提供されるようになっていれば、必要な画像のみをフルサイズで得ることができるので好ましい。

【0018】又、前記指定が、前記データ量の小さい画像データに基づき前記表示手段に表示された画像をクリックすることで行えれば、操作の手間がかからず便利である。

【0019】更に、前記表示手段が、1画面中に、前記データ量の小さい画像データに基づいて複数の画像を表示すると、画像同士の比較ができるので好ましい。

30 【0020】又、前記端末が、前記画像データが記憶されている前記サーバーの記憶領域に関するネットワーク上のアドレスの入力に応じて、前記記憶領域にアクセスし、前記記憶領域に記憶された画像データを取得することができれば、画像データの取得が容易になるため好ましい。尚、かかるアドレスは、前記端末に一度でも入力したことがあれば、履歴情報として記憶することができ、それによりアドレス入力の手間が省ける。ここで、ネットワーク上のアドレスとは、例えばホームページのURLなどが考えられる。

40 【0021】尚、被写体となる前記人物は、乳児に限らず、母親、父親、親族、医者、看護婦、付添婦を含んでいて良い。

【0022】更に、前記画像は、超音波画像、静止画像、動画像を含んでいて良い。尚、前記撮像装置を、産院の監視カメラと兼用することで、システムのコストを低減することができる。

【0023】又、前記撮像装置が、人物の音声を音データとして取得する音声取得手段を含み、前記サーバーは、画像データに対応づけて前記音声取得手段によって

取得された音データを記憶するようになっていれば、例えば新生児の産声などを音データとして記憶することで、必要に応じていつでも取り出すことができるので便利である。

【0024】更に、前記端末が、前記サーバーから提供される音データに基づき音声を再生する再生手段を有すれば、必要に応じて新生児の産声などを聞くことができるので好ましい。

【0025】又、前記端末から、メールアドレスと前記識別番号とが入力されたとき、前記サーバーは、前記識別番号に対応する画像データを前記メールアドレスに対して配信することができれば、例えば親族などのメールアドレスに新生児の画像データを添付して送ることで、その画像の閲覧が可能となる。

【0026】更に、第2の本発明の画像サービスシステムは、1つ以上の産院から複数の乳児の画像を所定のタイミングで撮像し、対応する画像データに変換すると共に、撮像された前記乳児に関する情報を入力する入力装置と、前記入力装置にネットワークを介して接続され、前記画像データと、前記乳児に関する情報とを対応づけて、所定の記憶領域に記憶するサーバーと、前記サーバーとネットワークで接続された1つ以上の端末と、を有し、前記端末が前記記憶領域にアクセスしたときに、前記サーバーは、前記画像データのみを、一般情報を添付して提供するものである。ここで、前記端末から前記記憶領域にアクセスする人々は、父親や親族など乳児に関心がある人々が主であると考えられ、従って、乳児の画像データと共に前記一般情報が添付されれば、かかる一般情報について、乳児に関心のある人々に広く拡布することができると考えられる。尚、ここでは産院名や乳児の名前などの乳児に関する情報は、秘密にされるため、個々のプライバシーは維持される。所定のタイミングとは、一定時間毎でもよく、あるいは健康診断などのイベント毎であっても良い。

【0027】すなわち、前記一般情報が、乳児用品に関する広告宣伝情報を含むと、かかる乳児用品について広告宣伝効果を高めることができる。

【0028】又、前記一般情報が、乳児に関する国もしくは地方公共団体、企業、グループ、個人に関する情報（例えば、救急医療、予防接種、保育所、育児サークルの情報等）を含むと、かかる情報についても効率よく拡布できるので好ましい。

【0029】尚、前記乳児に関する情報が、撮像された前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、全ての端末に対して、入力された前記識別情報に対応する乳児の画像データの提供を禁止するようになっていれば、両親等が望まない画像データの提供が阻止され、プライバシーはより強固に維持される。

【0030】更に、前記乳児に関する情報が、撮像され

た前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、入力された前記端末に対して、入力された前記識別情報に対応する乳児に関する情報を提供するようになっていれば、例えば前記識別情報を知る父親もしくは親族のみが、乳児の名前や身長や体重など乳児に関するプライベートな情報を知ることができるので便利である。

【0031】又、前記乳児に関する情報が、撮像された前記乳児に固有な識別情報を含み、前記端末から前記識別情報が入力された場合には、前記サーバーは、入力された前記端末に対して、前記画像データの内、入力された前記識別情報に対応する乳児の画像データのみを提供するようになっていれば、例えば前記識別情報を知る父親もしくは親族は、所望の乳児の画像のみを前記端末を介して取得できるので好ましい。

【0032】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態につき、素面を参照して説明する。図1は、本実施の形態にかかる画像サービスシステムを示す概略図である。図1において、産院Cに設置されたパソコン10は、産院C内で、撮像装置としての監視カメラ11及びデジタルスチルカメラ12に接続され、画像を取り込めるようになっており、更にインターネットNに接続されている。尚、入力装置としてのパソコン10は、キーボード10aなどの情報入力手段を備えている。

【0033】更に、産院Cとは別な場所に設置されたサーバー20と、自宅（或いは会社など）A、Bに設置された端末としてのパソコン（携帯電話であっても良い）30、40と、ラボLに設置されたパソコン50も、インターネットNに接続されている。パソコン30、40は、表示装置としてのディスプレイ31、41を備えている。ラボLのパソコン50は画像形成装置であるプリンタ51に接続されている。本実施の形態においては、パソコン10、30、40、50と、サーバー20とで画像サービスシステムを構成している。

【0034】図2は、乳児が寝かせられた産院の一室を示す斜視図である。図3は、ベッドに寝かせられた乳児Bの一人を示す図である。図2において、天井からつり下げられた監視カメラ11は、ベッドの上に並べられた複数の乳児Bにレンズを向けている。

【0035】乳児Bの頭の上には、図3に示すような看板60が配置されている。看板60には、寝かせられた乳児Bの名前（まだ決まっていなければ母親の名前）61と、生年月日62と、血液型63からなる文字と、例えば性別、身長、体重などの情報を含むバーコード64が記載されている。

【0036】監視カメラ11は、一定の時間間隔で乳児Bの顔を撮像し、画像データに変換してパソコン10に転送すると共に、看板60に記載された文字61、62、63とバーコード64を画像データ化して、パソコ

ン10に転送する。パソコン10は、画像データ化された文字をOCR機能を用いてテキストスタイルの文字情報に変換すると共に、バーコード64を読みとって対応する文字情報に変換し、同様にテキストスタイルの文字情報に変換する。尚、乳児Bの寝ているベッドに照準認識マーク（不図示）を設置しておけば、ベッドの位置がずれても、監視カメラ11が該照準認識マークを自動追尾して、乳児Bを捉えることができる。さらに、赤外線検出システムを用いることにより、乳児Bの顔部分を自動追尾して検出し、画面の中心付近に顔を自動設定することもできる。一方、デジタルスチルカメラ12によって得られた画像データを、パソコン10に入力することもできる。本実施の形態においては、乳児の名前61と生年月日62とを識別情報として用いるが、キーボード10aから入力した任意の英数字を文字情報に含めて識別情報として用いることもできる。

【0037】このようにして変換された画像データと文字情報とは、対応づけられた形で、パソコン10からサーバー20に送られて、所定の記憶領域に格納されることとなる。尚、監視カメラ11等が音声取得手段としての指向性マイク（或いは個々のベッドに備えられたマイク）などを備えていれば、撮像と共に乳児の産声などを音データとして取得することができ、かかる音データを画像データと共にサーバー20に記憶することもできる。

【0038】ここで、例えば乳児の父親が自宅Aより乳児の画像を見たいと思ったときには、パソコン30を介してサーバー20の所定の記憶領域にアクセスする。ここで、所定の記憶領域にアクセスするには、予め知らされている産院CのホームページのURLをパソコン30から入力することが考えられる。

【0039】かかる場合、パソコン30は、サーバー20の所定の記憶領域にアクセスし、記憶された乳児の画像データと共に、一般情報をそこからダウンロードすることができる。図4は、ダウンロードされた乳児の画像を示す図である。かかる状態は、一般人に閲覧を許可するものであり、図4に示すように、乳児の画像は撮像順にランダムに並べられ、その氏名などの情報も表示されず、個人のプライバシーを尊重するようになっている。

【0040】図4の表示状態では、ディスプレイ31の下方に、「ベビー服は、〇〇デパートへ」というように、一般情報の一例である宣伝広告が表示される。このようなホームページを閲覧する者は、乳児に関心があると考えられるので、乳児に関する広告宣伝と一緒に表示すれば、その効果は高まると判断される。また、広告宣伝費用を使って、かかるホームページを運用することができ、システムの維持費用軽減が図れる。

【0041】一方、ここで表示される乳児の画像は膨大であるので、乳児の父親は、我が子の画像のみ閲覧を所望することが多いと考えられる。そこで、本実施の形態

においては、識別情報を用いて乳児の画像検索を行えるようにしている。具体的には、パソコン30のディスプレイ31に表示された欄C1、C2に、識別情報として乳児の氏名と生年月日を入力し、更に検索ボタンB1をクリックすることで、サーバー20の所定の記憶領域が検索され、合致する画像データ及びそれに対応づけて記憶された情報のみをダウンロードすることができる。

【0042】図5は、このようにしてパソコン30にダウンロードされた画像データに基づき、ディスプレイ31に表示される画像の例を示す図である。図5において、4枚のサムネール画像G1～G4は、いずれも識別情報に基づき検索された被写体が同一の乳児のものである。画像G1～G4の下方には、対応する乳児に関する付加的情報I1～I4として読み出された、撮影日時が表示されている。尚、乳児に関する付加的情報としては、これに限らず、生年月日、身長・体重、血液型など各種の情報を表示することができる。また、いずれかの画像をクリックすることで、サーバー20に記憶された音データをダウンロードして、再生手段としてのスピーカー（不図示）を介して、撮像時の乳児の声を再生できるようにしても良い。

【0043】ディスプレイ31の画面上方には、画像処理に関するボタンB1～B7が配置されている。ボタンB2をクリックすることで、選択した画像をパソコン30のハードディスク等に保存することができ、ボタンB2をクリックすることで、例えばテンプレート画像と選択された乳児画像とを合成するなどの加工ができ、ボタンB3、B4をクリックすることで、表示される画像を選択でき、ボタンB6をクリックすることで、表示されているサムネール画像に代えてフルサイズ画像をダウンロードして表示でき、ボタンB7をクリックすることで、選択された画像について、所定のフォーマットで画像形成のための注文を行えるようになっている。

【0044】図6は、ボタンB7をクリックした後にディスプレイ31に表示される注文フォーマット例を示す図である。かかる注文フォーマットは、サーバー20に記憶されており、ボタンB7をクリックすることでパソコン30にダウンロードされることとなる。尚、同様な注文フォーマットをCDなどの記憶媒体に記憶しておき、サーバー20にアクセスすることなく、そこから読み出して用いても良い。

【0045】図6に示すフォーマットを用いて、パソコン30から注文者氏名、住所、電話番号、メールアドレス（画像添付要求可）、プリント枚数、加工の有無、プリント受け渡し方法などを入力し、送信ボタンB8をクリックすることで、画像形成注文情報が、一旦サーバー20に記憶される。このとき、乳児の氏名、生年月日などの識別情報を必須入力情報としてもよく、かかる場合にはそれが画像をプリントする乳児の識別情報と合致したときに限り、サーバー20は注文を有効として扱うこ

とができる。

【0046】サーバー20は、画像形成情報が有効と判断すれば、これを対応する画像データと共にラボLのパソコン50に転送し、パソコン50では必要に応じて画像の加工処理が施され、その後プリンタ51から画像プリントが出力されることとなる。出力されたプリントは、指定された方法で、注文者に受け渡しされる。

【0047】尚、プリント注文時における入力に応じて、ラボLのパソコン50から直接的に、或いはサーバー20を経由して間接的に、加工処理後の画像データを注文者のメールアドレスに添付ファイルとして送信することもできる。かかる場合、例えばプリント前であれば、最終画像を注文者が確認でき、注文者が望まぬプリントが形成されることを未然に防止できる。一方、画像データの転送先メールアドレスが入力されていれば、ラボLのパソコン50から、かかる転送先メールアドレスに画像データが送信され、例えば親族のパソコン40や携帯電話（不図示）などに画像を配信することができる。

【0048】尚、プライバシー保護の観点から、我が子の画像を一般的に閲覧させることを望まない場合もある。かかる場合、監視カメラ11で最初から乳児を撮影しないこともできるが、撮影された後にも、識別情報に加えて閲覧禁止要求をパソコン30から入力することで、サーバー20は、対応する乳児の画像の閲覧を制限することができる。

【0049】本実施の形態によれば、例えば出産直後の乳児の画像を、父親や親族などの関係者が遠くにいても見ることが出来る。又、一定時間毎に乳児の画像が撮影されられていくので、最新の画像を見ることができると共に、出産直後から保存された乳児の画像をいつでも見ることができる。加えて、出産直後から保存された乳児の画像が、所望に応じて注文できる。更に、乳児の画像に加えて、その声や体重など情報も得られる。ラボLで、乳児や産婦の画像について、父親や関係者が所望するものを盛り込んだアルバムを作成し、産院Cが退院時に母親にプレゼントすることで、本画像サービスシステムを導入した産院Cの付加価値が向上し、顧客吸引力が

増大する。一方、ベビー用品関係等の宣伝広告を得ることによって、無償または安価でサービスが提供できる。

【0050】以上、本発明を実施の形態を参照して説明してきたが、本発明は上記実施の形態に限定して解釈されるべきではなく、適宜変更・改良が可能であることはもちろんである。例えば撮影される被写体は、乳児に限らず、母親、父親、親族、医者、看護婦、付添婦であって良い。更に、撮影される画像は、超音波画像、静止画像、動画画像であって良い。

10 【0051】

【発明の効果】本発明によれば、いずれの場所においても、乳児などの画像を迅速に得ることができ、また情報拡布の効果が大きい画像サービスシステムを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態にかかる画像サービスシステムを示す概略図である。

【図2】乳児が寝かせられた産院の一室を示す斜視図である。

20 【図3】ベッドに寝かせられた乳児Bの一人を示す図である。

【図4】ダウンロードされた乳児の画像を示す図である。

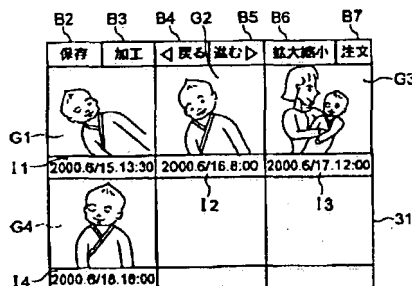
【図5】パソコン30にダウンロードされた画像データに基づき、ディスプレイ31に表示される画像の例を示す図である。

【図6】ディスプレイ31に表示される注文フォーマット例を示す図である。

【符号の説明】

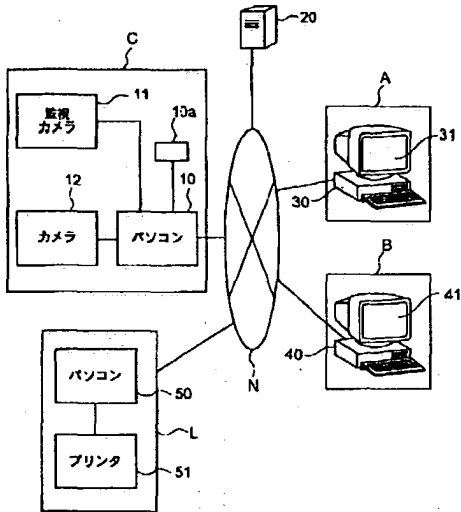
- 30 10 パソコン  
11 監視カメラ  
12 デジタルスチルカメラ  
20 サーバー  
30、40 パソコン  
31、41 ディスプレイ  
50 パソコン  
51 プリンタ

【図5】

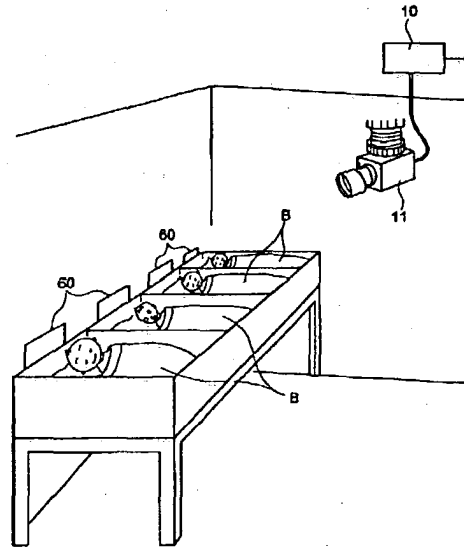




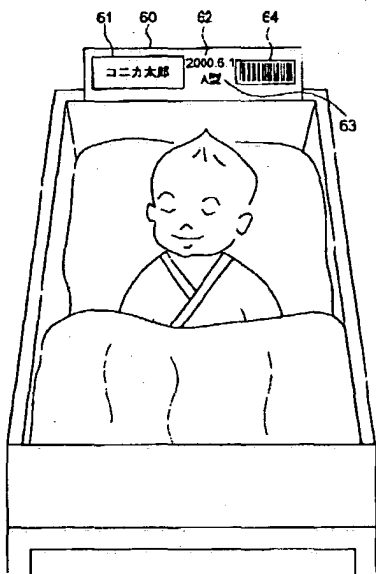
【図1】



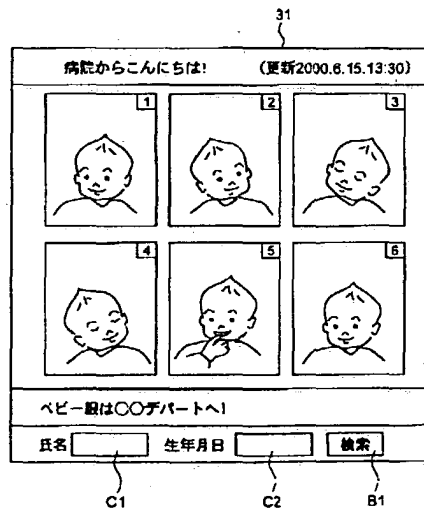
【図2】



【図3】



【図4】



(9)

特開2002-56079

【図6】

プリント注文

注文者氏名

注文者住所

電話番号

メールアドレス  ☒ 画像添付

画像転送先メールアドレス

プリント枚数  枚

加工 ☒ 有  
☐ アルバム加工  
☐ テンプレート加工  
☐ 無

プリント受渡方法 ☒ 郵送 ☐ 店頭

B8